

平成 28 年度 第 3 回理事会

日 時：平成 29 年 2 月 10 日(金)19：30～20：45

場 所：長崎大学医学部保健学科 2 階会議室

出席者：中野、平瀬、俵、片岡英、坂本、矢野、濱上、本田、渋谷、田中、大賀、古賀、小路永、松崎、井上

欠席者：池山、沖田、池田、原田、松本、田中貴、川副、古川、大石、俵、松尾、中村、濱本、石井、城谷、山下、荒木

議 題：

1. 平成 28 年度後期事業報告

1) 事務局

① 会員動向の把握

現在、正会員 561 名，準会員 74 名，合計 635 名であることが報告された。

② 平成 28 年度総会の開催

総会を H29.3.4 に開催することが報告された。H29.2.10 現在、総会出席は 44 名、委任状は 279 枚で、合計 323 名の参加が得られていることから、開催は決定している。

③ その他

セミナー等案内発送作業を H28.12.20 に実施したこと、監査を H29.3.1、総会準備を H29.3.3 に予定していることが報告された。

2) 学術部

H29.2.10 現在、平成 28 年度卒後セミナーの参加予定者数は 61 名で、例年よりも若干少ないことが報告された。県士会 FAX 等での会員ならびに会員外への通知もしており、当日は 70 名以上の参加を期待している。

3) 厚生部

H29.2.10 現在、平成 28 年度卒後セミナー後の懇親会の参加予定者数は 27 名であることが報告された。

4) 広報部

ニュース担当は同門会ニュース第 20 号の発行を進めていること、マルチメディア担当は随時 HP の更新をしていくことが報告された。また、会員が同門会をより身近に感じてもらえるように SNS を利用して同門会活動の報告や PR をしていったらどうかとの意見が出され、今後の検討課題となった。

5) 機関誌編集部

理学療法探求第 19 巻の発行を進めていることが報告された。今回は、昨年度の卒後セミナーでの特別講演、シンポジウムの内容に加え、症例報告が 1 本投稿されていることも合わせて報告された。また、投稿規定の修正の必要性が提案され、具体案について議論され、承認となった。今後、理学療法探求ならびに HP 等に掲載し、周知していく。

2. 平成 28 年度会計報告

一般会計の収入については別紙のとおり、新入生全員が本年度の同門会費を納入していることが報告された。今年度の未支出としては卒業セミナーの開催、理学療法探究の印刷・送付にかかる費用があげられる。また、特別会計では、熊本震災への義援金に関する支出があった。

3. 平成 29 年度事業計画

1) 事務局

例年通り、会員動向の把握、理事会の開催、総会の開催、保健学科 16 期生、院生 12 期生への入会斡旋・案内パンフレットの作成を予定している。平成 29 年度は、同門会設立 20 周年記念にかかる企画を予定しているため、会員への案内等も例年よりもはやめに実施していく。

2) 学術部

平成 29 年度は同門会設立 20 周年にあたり、これに合わせた企画の検討を昨年末より実行委員を立ち上げ検討してきた。日時としては平成 30 年 2 月 10 日で決定した。内容としては各分野で活躍する同門会会員によるリレー講演を予定しており、今後も詳細について詰めていく。

3) 厚生部

平成 29 年度は同門会設立 20 周年にあたり、これに合わせた企画を現在執行部で検討している。現在、会場の候補をいくつか検討しており見積もりを取っている。会場の下見などを行い、詳細を詰めていく。

4) 広報部

ニュース担当は同門会ニュース第 21 号の発行を、マルチメディア担当は随時 HP の更新をしていく。HP の更新の遅延がないように迅速に作業をしていく。

5) 機関誌編集部

理学療法探求第 20 巻の発行を予定している。次回も会員からの投稿を促していく。

4. 平成 29 年度予算案

来年度予算は、同門会設立 20 周年の企画にかかる費用を特別会計より 50 万円支出する予定である。

5. その他

1) 20 周年記念について

上記のごとく、学術部、厚生部、会計担当より報告があった。

2) 各期代表交代

現在のところ、変更はない予定である。

(文責 片岡 英樹)

平成28年度会計報告および平成29年度予算案（H29.2.9現在）

【収入の部】

項目	予算		備考
同門会費	600,000	540,000	
メディカルオンライン		8,080	
医学中央雑誌		0	
卒後セミナー参加費	150,000	0	
預金利息		15	
特別会計からの繰越金	0	0	
総合計	750,000	548,095	

【支出の部】

項目	予算		備考
印刷代	300,000	64,800	
消耗品	13,500	4,738	
通信運搬費	120,000	76,102	
講師謝金	80,000	0	
旅費交通費	100,000	0	
施設使用料	0	0	
食料費	30,000	0	
雑費	15,000	2,397	
報償費	66,500	39,000	
設備費	25,000	853	
特別会計への繰越金	0	0	
総合計	750,000	187,890	

【収支】

項目	予算	
前年度残高	1,234,101	1,234,101
今年度収入	750,000	548,095
今年度支出	750,000	187,890
収支	0	360,205
総残高	1,234,101	1,594,306

【収入の部】

項目	予算		備考
一般会計からの繰越金	0	0	
預金利息		26	
総合計	0	26	

【支出の部】

項目	予算		備考
一般会計への繰越金	0	0	
熊本地震への義援金	0	300,540	
総合計	0	300,540	

【収支】

項目	予算	
前年度残高	2,501,353	2,501,353
今年度収入	0	26
今年度支出	0	300,540
収支	0	-300,514
総残高	2,501,353	2,200,839

【収入の部】

項目	予算案	
同門会費	600,000	
卒後セミナー参加費	560,000	※1
特別会計からの繰越金	500,000	
総合計	1,660,000	

【支出の部】

項目	予算案	
印刷代	300,000	
消耗品	13,500	
通信運搬費	120,000	
講師謝金	50,000	
旅費交通費	130,000	
施設使用料	0	
食料費	30,000	
雑費	15,000	
報償費	66,500	
設備費	25,000	
特別会計への繰越金	0	
同門会20周年記念行事 関連費用	1,060,000	※2
総合計	1,810,000	

【収支】

項目	予算案	
前年度残高	1,594,306	
今年度収入	1,660,000	
今年度支出	1,810,000	
収支	-150,000	
総残高	1,444,306	

【収入の部】

項目	予算案	備考
一般会計からの繰越金	0	
総合計	0	

【支出の部】

項目	予算案	備考
一般会計への繰越金	500,000	
総合計	500,000	

【収支】

項目		
前年度残高	2,200,839	
今年度収入	0	
今年度支出	500,000	
収支	-500,000	
総残高	1,700,839	

※1 参加費7,000円×80名

※2 セミナー参加費560,000円+特別会計からの繰り越し500,000円

平成二十九年
度
一
般
会
計
予
算
案

特
別
会
計